

# 適正な穂肥と水管理で 品質向上を

# 稲作 情報

## ●穂肥は幼穂を 確認して

### ①幼穂の確認

穂肥の施用にあたっては、幼穂形成期を的確に判断する必要があります。幼穂の長さが1mm〜2mmの時期が幼穂形成期になります。

圃場を見渡して平均的な生育量の株を選び、その中の一番長い茎を抜いて幼穂を確認します。そのときの幼穂の長さで、出穂前日数が推定できます。

一般的に畦畔際は生育が進みますので、最低でも5〜6条中に入って平均的な場所から5〜6本の茎を採取して長さを確認してください。

### ②適期適量の穂肥を

倒伏しやすいコシヒカリは、1回目の穂肥時期の**草丈・葉色・茎数**により穂肥量を加減します。

夏に栄養不足とならない

よう、**2回目の穂肥はしっかり施しましょう。**

出穂前10日以降の窒素追肥は、食味を低下させやすいので施肥日に注意しましょう。**なお、異常高温が続く葉色が極端に落ちていくような状況では、3回目の穂肥を検討しましょう。**

生育診断に基づいた適切な穂肥を実施するために、葉緑素計（SPAD）の貸し出しをおこないます。

詳しくは、各営農経済センターへお問い合わせください。

### ●中干し以降は飽水管理で

飽水管理とは、圃場を乾かさず、足跡や溝に水がたまっていく状態を保つ水管理です。根の活力を保ち、登熟に必要な栄養分を確保するため、中干し終了後から出穂後25日までおこなしましょう。

## 稲作現地研修会開催のお知らせ

期日:7月8日(金)から7月15日(金) 会場:18会場 (開催場所および時間は下記のとおり)

期日	時間	地区	会場
8日(金)	午後5時	片貝	片貝カントリー前
		東小千谷	旧育苗センター前
	午後6時	高梨	高梨振興会館前
		中央	西中集会所前
11日(月)	午後5時	城川	西部開発センター前
		千田	千田プラザ店前
	午後6時	山谷・坪野	第二カントリー前
		小栗田原	第一カントリー前
12日(火)	午後5時	細島・上坪野	揚水機場前
		二俣	旧育苗センター前
	午後6時	上片貝	上片貝公会堂前
		吉谷・時水	時水焼却場前

期日	時間	地区	会場
14日(木)	午後6時	岩沢	南部プラザ店前
		岩沢東部	冬井集会場前
		川井	川井本田集会所前
15日(金)	午後6時	山新田	わかとちoffice前
		真人	旧育苗センター前
		池ヶ原	池ヶ原公会堂前

新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、開催いたします。マスクの着用等にご理解・ご協力をお願いいたします。

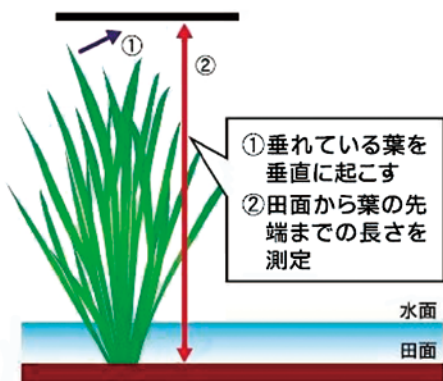
ご都合に合わせて最寄の会場へお越しください。



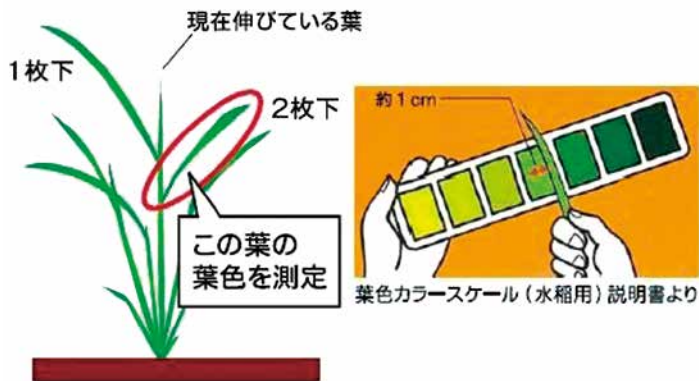
# 稲作情報



草丈の測り方

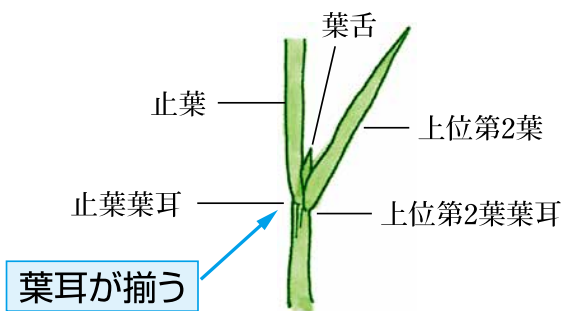


葉色の測り方



品種別穂肥施用時期

品 種 名	穂肥時期 (出穂前日数)	
	1回目	2回目
コシヒカリ	18~15	10
こしいぶき	23~21	14
こがねもち	18~15	10



出穂10日前のめやす

(葉耳間長ゼロ)

## 葉緑素計 (SPAD) を無料で貸出します。

「葉緑素計 (SPAD)」により葉に含まれる葉緑素の量を計測することで、作物の栄養状態を把握することができ、適切な施肥管理が可能となります。

J Aでは、米の品質向上対策の一環として葉緑素計 (SPAD) の無料貸出を行なっています。

葉緑素計 (SPAD) を活用し、穂肥を的確に施用しましょう。

貸出は下記の店舗で実施しています。

台数に限りがありますので、事前のお問い合わせ (予約) をお願いします。



### お問い合わせ (予約) および 貸出場所

総合営農経済センター ☎ 83-3424  
千田園芸センター ☎ 82-2444  
片貝営農経済センター ☎ 84-2367